

笹口校区コミュニティ協議会

No. 2

笹口コミ協だより

発行日／平成 27 年 2 月 28 日

発行／笹口校区コミュニティ協議会事務局



地域の安心・安全にむけて

笹口校区コミュニティ協議会
会長 佐藤 作治

昨年は新潟地震からちょうど 50 年、中越地震からは 10 年が経ち、一つの節目とも言える年でした。今年には阪神淡路大震災から 20 年目、記憶に新しい東日本大震災は 4 年目を迎えます。そこで、今回のコミ協だよりは、防災についての特集を組むことといたしました。笹口校区コミュニティ協議会は 10 月に自主防災訓練、11 月に防火防犯セミナーを開催し、参加された皆様の意識向上に努めました。

万が一の災害に備えて、まず自分と家族を守るため、日頃から準備しておくことが大切です。そして、むこう三軒両隣とはお付き合いを密にして、いつでもお互いに助け合いが出来る「共助」へと進めていくこととしたいものです。

「自助」が出来て「共助」が出来るのです。今年も笹口地区の皆様が安心・安全で暮らせるよう、災害・事故防止、交通安全、地域の子どもたちへの見守り等にみんなで努めていきましょう。

この「笹口コミ協だより」を通して、一部の役員だけでなく、地域の皆様が情報を共有し、全員参加されますことをお願い致します。

笹口校区コミ協の自治会長および町内会長は、全員笹口校区自主防災会加入組織（自治会・町内会）代表を兼ねております。



平成 27 年 2 月 2 日 民生委員との懇談会出席者

この「笹口コミ協だより」は新潟市の地域活動補助金を受けて発行しています。

そな あり 備え有れば患いなし！

笹口校区自主防災訓練を開催しました

去る 10 月 19 日（日）平成 26 年度の防災訓練を笹口小学校の体育館を会場として開催いたしました。参加者は、18 自治会・町内会から 282 人と昨年度に比べ若干減少しましたが、全員熱心に訓練に取り組んでいただきました。

今回の訓練は、従前と比べて大きく三つを見直しました。

1	訓練の指導を全面的に 8 人の消防団の方々に依頼	➡	これにより大勢の皆さんにきめ細かい指導ができました。
2	応急手当人形と AED を各 5 台用意	➡	近年 AED の設置箇所が増加しており、誰もが使いこなせるよう、多くの皆さんから実際に触ってもらい、緊急時に対応できるように体験してもらえました。
3	東新潟中学校の生徒に役割分担を依頼	➡	笹口小学校を卒業した東新潟中学校の生徒 31 名の中から、初めて 8 人に特別な役割をお願いしました。



今回の訓練では、いずれの生徒も真剣に取り組む、そのテキパキした動きには参加者からも好評をいただきました。このように訓練以外にもコミュニティの人的交流と互助意識の啓発にも役立ったことと思います。

災害は何時起きるとも限りません。このような訓練を良い機会にして、まず、自分の身は自分で守り、共助ができるように考えていきましょう。

防火・防犯講習会の開催

11月9日（土）笹口小学校の多目的室をお借りして地域の皆さんの防火・防犯意識を高めていただくため「平成26年度 防火・防犯講習会」を実施しました。講師には中央消防署山潟出張所長の長谷川様、東警察署笹口交番の石橋様・山際様をお迎えしました。参加者31人は真剣に聞き入り、充実した講習会となりました。



火災原因第一位は放火！



これを防ぐには・・・

- ①家の周りに燃えやすいものを置かないこと
- ②決められた時間以外にはゴミを出さないこと

また冬場の暖房器具、特に石油ストーブの給油は必ず火を消してから行うことなど、分かっているもつついやってしまいがちな行動が引き金になることが多いようです。



とにかくお金を動かさない！

平成25年の新潟市の振り込め詐欺などの特殊詐欺は39件。被害額は1億2300万円にも上ります。自分だけは詐欺に遭うはずはないと思っていませんか。まずは疑う。早めに家族や知人に相談する等、撃退ポイントをしっかり知っておくことが肝心です。



もしものときに

◆緊急医療情報キットとは？



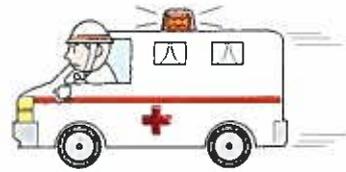
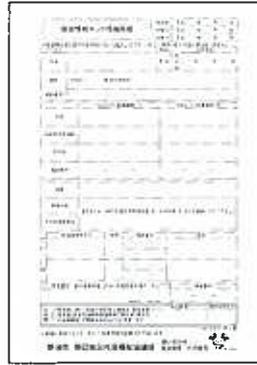
笹口地区社会福祉協議会
 笹口校区コミュニティ協議会
 笹口地区民生委員児童員協議会

自宅で具合が悪くなり、救急車を呼ぶ「もしも…」のとき安全と安心を守る取組として「緊急医療情報キット」を配布しています。

緊急時に必要な「かかりつけ医療機関」「服薬内容」「持病」などの情報をキット（容器0の中に入れ、自宅の冷蔵庫に保管していただきます。

このキットは、救急時（119番出動）に、本人等が病状などを説明することができない場合、救急隊が保管されている情報をもとに、「かかりつけ医療機関」や「搬送先医療機関」などと連絡・連携し、迅速な救急活動に役立てます。

◆緊急医療情報キットに入れるもの



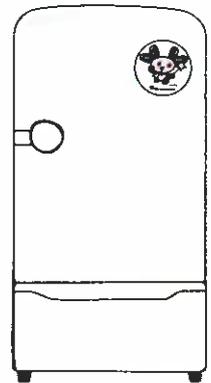
★緊急医療情報カード

◆利用にあたってのご注意



緊急時に、救急隊が緊急医療キットを発見しやすいように、冷蔵庫にステッカーの貼付と、キットを冷蔵庫の中に保管をお願いします。

玄関の内側にもステッカーの貼付をお願いします。



対象者 このたびの2回目配布事業は、おおむね70才以上の方が居られる希望世帯に1本無料で配布致します。

申込先 自治会長・町内会長に氏名・年齢・住所・電話番号を、平成27年3月20日までに申し出下さい。3月末までにお届けします。

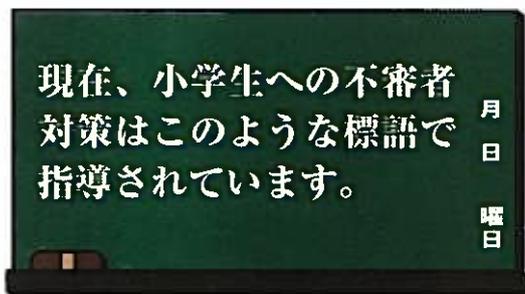
※ この事業は、地域福祉の推進を図ることを目的とし、中央区社会福祉協議会活動交付金等を財源として、笹口校区コミュニティ協議会、笹口地区民生委員家事動員協議会、笹口地区社会福祉協議会が協働で実施しております。

地域の子どもは地域で守る！

この笹口地区は新潟駅の南口に位置し、交通量も多い商業地域です。様々な店舗が並び、大変便利で活気のある街ですが、そのぶん事故も多くなり、犯罪率も高くなりがちです。

来年度より「セーフティスタッフ制度」の運営の変更があり、各地域単位で対応することとなりました。笹口校区コミ協は、新潟市より活動補助金をいただき、笹口校区コミュニティ協議会のロゴを入れたジャンパーと帽子を作製しました。

これからも引き続き、皆さんで地域の子どもたちの安心・安全を守っていきましょう。



知っているようで
知らない？

民生委員ってなあに？

地域の皆さんの生活に寄り添い、しかるべき公的機関と連携しながら、善処する方法と一緒に考える方々です。笹口地区では 15 名で活動しています。



❖ 民生委員・児童委員 = 15 名

正式名称を「民生委員・児童委員」と言い、児童から高齢者まで幅広くフォロー。概ね一人約 300 世帯を担当。



主任児童委員 = 2 名
「民生委員・児童委員」の中から笹口地区全体の 0 歳～18 歳の児童・生徒に関することを専門的に担当。

お困りごとがあれば私たちに相談ください。



何かご相談等がある方は、お住まいの自治会長・町内会長までお問い合わせください。民生委員・児童委員、主任児童委員は守秘義務があります。安心してご相談ください。

編集後記／今回は盛りだくさんでお届けしました。いかがだったでしょうか？
広報紙を制作するにあたり、素人ながら、少しでも多くの方々に目を通していただくにはどうしたらよいかを常に考えています。私たちと一緒に広報紙を作ってみませんか？
編集委員一同